

地方強靱化BCP(仮称)の普及・発展に向けて

普及・発展に向けて

東日本大震災により、被災地における企業の生産・供給が停止したことでサプライチェーンが寸断し、我が国における経済活動全体が停滞しました。そのような大規模自然災害時でもサプライチェーンが寸断しないように、国土強靱化基本計画では、地方強靱化BCP(仮称)を作成していくことを目指しています。地方強靱化BCP(仮称)の普及・啓発のため、国土強靱化シンポジウムを名古屋(3月7日)及び東京(同月8日)で開催します。

東京のシンポジウムは、地域等で連携した事業継続の重要性や、関係する官民間での情報・課題共有の必要性を認識いただくとともに、その連携・協働の促進につなげていくことを目的としています。「地方強靱化BCP(仮称)」として想定している概念・必要性を説明するとともに、中部圏の先進的な官民連携事例の紹介を通じ、地域等で連携したBCP策定の有効性を周知します。また、地方強靱化BCP(仮称)の普及・発展のための工夫、および課題と対策について、産官学の視点を合わせたパネルディスカッションを実施します。

地方強靱化BCP(仮称)とは？ - サプライチェーンを寸断させないために、地方ブロックごとに、国、地方公共団体、民間企業等の関係者が協力し、「物流インフラの確保」と「個別企業・企業グループ・業界BCP」との相互連携を図ったBCPのことです。

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

強くて、しなやかなニッポンへ

要申込み
参加費無料
(定員120名)

強くて、しなやかなサプライチェーンのための「地方強靱化BCP(仮称)」とは？

今後の普及・発展に向け、企業や行政がとるべきアクションは？

日時：平成28年 3月8日(火) 14:00～17:00 (13:30開場)

会場：品川シーズンテラスカンファレンス

東京港区港南1丁目2番70 品川シーズンテラス3階(JR品川駅港南口より徒歩6分)

14:00 開会挨拶

■内閣官房国土強靱化推進室

14:05 講演

「連携BCPの必要性・有効性について」

基調
講演

■名古屋工業大学大学院工学研究科社会工学専攻
教授 渡辺 研司

14:25

「地方強靱化BCP(仮称)をめぐる現状と今後の方向性」

調査
報告

■(株)三菱総合研究所 科学・安全政策研究本部
主任研究員 山口 健太郎

14:45

「南海トラフ地震対策中部圏戦略会議の取組」

事例
報告

■国土交通省中部地方整備局企画部
部長 森山 誠二
(南海トラフ地震対策中部圏戦略会議 事務局)

15:00

「明海地区防災連絡協議会の取組」

事例
報告

■豊橋市・明海地区防災連絡協議会
会長 古海 盛昭(株)デンソー

15:30 パネルディスカッション

「地方強靱化BCP(仮称)の普及・発展に向けて」

■名古屋工業大学大学院工学研究科社会工学専攻
教授 渡辺 研司(ファシリテーター)

■トヨタ自動車(株)

相談役・技監 佐々木 真一

■豊橋市・明海地区防災連絡協議会

会長 古海 盛昭(株)デンソー

■香川大学 危機管理研究センター

センター長/特任教授 白木 渡

■京都府府民生活部防災・原子力安全課

課長 松村 嘉文

■国土交通省中部地方整備局企画部

部長 森山 誠二

16:55 閉会挨拶

■内閣官房国土強靱化推進室

【出演者のプロフィール/関連する先進的な取組】

● 渡辺 研司 氏

名古屋工業大学大学院工学研究科社会工学専攻教授。内閣官房重要インフラ専門委員会委員、内閣府事業継続計画策定・運用促進方策に関する検討会委員、経済産業省産業技術局ISOセキュリティ統括委員会委員等を歴任。



● 佐々木 眞一 氏

トヨタ自動車(株)相談役・技監。96年取締役、2003年常務役員、05年専務取締役、トヨタモーターヨーロッパ社長、09年取締役副社長を経て13年より現職。内閣官房ナショナル・レジリエンス(防災・減災)懇談会委員。



● 白木 渡 氏

香川大学危機管理研究センター長 特任教授。専門は信頼性工学、防災工学、危機管理学等。土木学会では、安全問題研究委員会委員長のほか、学会や各種団体の要職を歴任。平成20年4月に、香川大学危機管理研究センターの設立とともに初代センター長に就任。



● 南海トラフ地震対策中部圏戦略会議

平成23年10月設立。中部圏の行政、学識経験者、地元経済界が幅広く連携し、南海トラフ地震等の巨大地震に対して総合的かつ広域的視点から一体となって重点的・戦略的に取り組むべき事項を「中部圏地震防災基本戦略」として共同で策定。関係機関が保有する情報を集約した「中部圏重ね合わせ図」の充実も含め、フォローアップを進めている。

● 豊橋市・明海地区防災連絡協議会

明海地区内の多様な業種・業態100社を超える立地企業で構成。同地区内企業の共助(事業所間での協働)によって企業個社の防災意識の向上を図るとともに、明海地区連携BCPを確立するべく豊橋市と協議を進めている。

● 京都BCP推進会議

「京都BCP」とは、「京都」全体にBCPの考え方を適用し、大規模広域災害等の危機事象時において活力を維持・向上させるため、地域全体で連携する取組。これを具体化するため、各企業等や行政が連携しながら取り組むことが望ましい行動を記した「京都BCP行動指針」を策定。

【会場地図】



■ 電車

JR品川駅 港南口(品川プリンスホテルとは反対の出口)より徒歩6分

■ 車

- ・お車で越しの際の最寄り高速道路出口は「芝浦出入口」になります。
- ・駐車場は品川シーズンテラス駐車場(収容台数:313台)をご利用ください。

【参加申込について】

●参加される方は、下記の個人情報のお取り扱いについて同意の上、必要事項をご記入いただき、**3月3日(木)**までに、FAX(切取不要)またはE-Mail(PDF送付)にてお申込みください。

●参加証等はお申込後、ご参加いただける方にE-Mailにてお送りします。当日はご自身でプリントアウトされた参加証または身分証をご持参ください。

会社/団体名 (必須)			
E-mail(必須)	@	TEL	
氏名	所属部署(役職)	氏名	所属部署(役職)

個人情報のお取り扱いについて

- ①ご記入いただく個人情報は、(株)三菱総合研究所の個人情報の取り扱いに準拠し、本シンポジウムの運営管理に限定して利用させていただきます。
 - ②ご記入いただきました個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理致します。
 - ③ご記入いただきました個人情報は、①の利用目的の範囲内で当ワークショップの主催者である内閣官房国土強靱化推進室、共催者である経済産業省中部経済産業局に提供致します。
- 【個人情報の取扱いに関するご連絡先、苦情・相談窓口】 ※開示、訂正、利用停止等のお申し出は、下記窓口までご連絡ください。
 (株)三菱総合研究所 広報部 電話:03-6705-6004 FAX:03-5157-2169 E-mail:prdm@mri.co.jp URL:http://www.mri.co.jp/request/
 【弊社の個人情報保護管理者】株式会社三菱総合研究所 代表取締役副社長 小野誠英 (連絡先:03-5157-2111、E-mail:privacy@mri.co.jp)
 【お問合せ番号】:P102682-01-001-c
 ◆弊社の「個人情報保護方針」「個人情報のお取り扱いについて」をご覧になりたい方はhttp://www.mri.co.jp/privacy_guide/privacy.htmlをご覧ください。

お申込先 E-Mail: kyoujinka-tokyo-ml@mri.co.jp FAX: 03-5157-2145

問合せ先

(事務局)株式会社三菱総合研究所 科学・安全政策研究本部 【担当】下村、中島、松浦(美)
 東京都千代田区永田町2-10-3
 TEL: 03-6705-6067 E-Mail: kyoujinka-tokyo-ml@mri.co.jp

本シンポジウムは、(株)三菱総合研究所が、内閣官房国土強靱化推進室から「地方強靱化BCP(仮称)の作成促進に向けた実態調査」を受託して実施しています。